

令和6年度

弘前市町会活性化支援補助金事例集

令和6年度実施事業を紹介！

町会活性化支援補助金は町会の**課題解決**や**活発化**に向けた取組を支援する補助金です。今年度も各町会では活性化支援補助金を活用して様々な事業が行われました。本誌では令和6年度に行われた39事業をご紹介します！

◆事業分類：健康推進事業

◆実施町会：①城東五丁目町会 ②富田町第一町会 ③あおば自治会

①城東五丁目町会では、学校の夏休み期間に合わせて、子どもからお年寄りまで参加できるラジオ体操を実施しました。事業を行ったことで住民同士の交流が深まり、町会行事の参加者の増加が期待できそうです。来年度はより多くの子どもの参加を目指して取り組みます。



②富田町第一町会では、町会親睦レクリエーションとして3回目のボッチャ大会を開催しました。大会には毎年参加している人に加えて、新たに町内に居住した若い世代の方も参加したことで、町会員の新たな交流につながりました。また、この行事への参加をきっかけに別の町会行事の参加にもつながりました。



③あおば自治会では、健康づくり教室を開催しました。昨年度の事業で参加者から寄せられた意見をもとに、今年度は健康体操に加えて健康講座を行いました。講座では、参加者が楽しみながら健康に関する知識を習得し、日常生活での実践に結びついています。また、講座の開催をきっかけに町会行事への参加者増加に繋がりました。



◆事業分類：環境美化事業

◆実施町会：④あおば自治会 ⑤桔梗野町会 ⑥南横町町会 ⑦下湯口町会 ⑧三岳町会

④あおば自治会では、5月30日のごみゼロの日に南大町二丁目周辺の道路のゴミ拾い等を行いました。2年目である今年度は、環境美化だけではなく、新たな参加者が増えたことで、住民同士の新たな交流の創出を図ることができました。



⑤桔梗野町会では、河川清掃の日に「公園ゴミ拾い&町探検ツアー」を開催しました。親子で公園のゴミ拾いを行ったり、河川清掃の様子を見学しながら町内を散策することで、地元の地理や資源を学び、町会活動への理解や愛着心を育むことができました。将来的に参加した親子が町会事業の運営側となってくれることを期待しています。



⑥南横町町会では春に町内に設置したプランターの処理が課題であったことから、11月に花終い会&昼食会を行いました。プランターを役員や有志が回収しながら全戸を訪問し、町会行事への参加を呼びかけました。昼食会では、訪問で得られたヒントをもとに参加者で今後の町会行事について話し合い、親睦を深めました。



⑦下湯口町会では、町内の側溝の清掃作業と町会運営に関する意見交換会を行いました。清掃後は側溝の悪臭問題の解決と共に、参加者の町会活動に対する理解が一層深まりました。その後の意見交換会では町会役員の成り手不足について意見交換し、後継者を発掘することができました。



⑧三岳町会では、雪解け時期に合わせて、公園利用者が気持ち良く公園を利用できるよう、三岳公園の清掃を行いました。清掃後には参加者で親睦会を行ったことで、より交流が深まり、今後の町会活動の参加者増加が期待できます。



◆事業分類：親子参加事業

◆実施町会：⑨小比内町会 ⑩上桔梗野町会 ⑪一町田町会 ⑫⑬撫牛子町会 ⑭中野町会
⑮城西一丁目町会 ⑯城西四丁目町会

⑨小比内町会では、子どもたちの食育の一貫として野菜の栽培体験を実施しました。畑づくりは町会の若手を中心にベテランの協力も得ながら行ったことで、若手と町会役員との交流・親睦が図られました。また、子どもたちにとっては種まきから収穫まで関わることで、食育につながりました。



⑩上桔梗野町会では、夏休み期間に紙飛行機コンテストを行い、約50人の親子の参加がありました。イベントの周知では、チラシをゴミ集積所に掲示したことで効果的に周知することができました。事業を通じて、参加した方に町会活動へ関心を持ってもらうことができました。



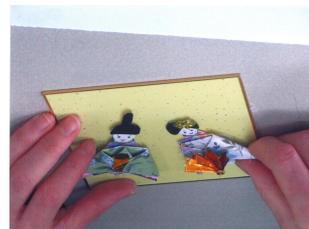
⑪一町田町会では、夏休み中に若い親世代が企画した勉強会&レクリエーションを実施しました。勉強会後に輪投げや射的等のレクリエーションを行い、最後は親子でそうめんやアイス等を食べました。食事の調理を町会の厚生部に協力してもらったことで、親子と厚生部との交流が図られ、町会活動への理解が深まりました。



⑫撫牛子町会では、町会員間のコミュニケーションを図るため、親子で楽しめるもちつき大会を実施しました。初めてもちつきを体験する子どもたちは大喜びで、子どもからベテランまで年代を越えた会話が弾み、有意義な企画になりました。



⑬撫牛子町会では、文化部の企画としてひな祭りに合わせた折り紙教室を開催しました。参加した親子は、ひな祭りを前に折り紙に挑戦し、和やかな雰囲気の中、親睦を図りました。また、同時に他の町会行事への参加の呼びかけも行い、町会活動に関心を持っていただくことができました。



⑭中野町会では、親子を対象に科学教室を行い、様々な実験を通して電気の便利さと危険性を学びました。また開会式では町会長が町会の役割や活動内容を資料を使って説明したことで、親子のみならず、他の町会役員にとっても町会活動に対する理解を深める場となりました。



⑮城西一丁目町会では、交流を目的に親子向けの昼食会を行いました。企画では広島出身の講師から広島文化やお好み焼きの作り方を教わりながら調理しました。参加者は調理や食事を通じて親睦を深め、今後の活動内容も話し合うなど意見交換の場としても有意義でした。



⑯城西四丁目町会では、クリスマス会を開催しました。クリスマス会では、人形劇やコーラスの観賞、食事会やビンゴ大会等の催しで親睦を図りました。新型コロナウイルス感染症の影響で久しぶりの親睦行事でしたが、町内に引っ越した新しい世帯からの参加もあり、大いに賑わいました。



◆事業分類：防災事業 ◆実施町会：⑰富田清水町会 ⑱小比内あすなろ町会 ⑲樋の口町会

⑰富田清水町会では、指定避難所である大成小学校で炊き出し防災訓練を行いました。炊き出しの所要時間、完成量の確認と各自が避難経路や校内のトイレ等の配置状況を確認しました。また、この行事への参加により、新たな交流の創出を図ることができました。



⑱小比内あすなろ町会では、納涼祭で町会の役割や自主防災組織のPRのため、弘前市防災マップを掲示したほか、アルファ米の試食会を実施しました。参加した子ども達には千本引きや射的で景品を配布した他、保護者には町会加入や町会行事への参加意識を高める事が出来ました。



⑲樋の口町会では、市の防災課職員による防災講座と非常食の準備、試食体験を行いました。参加者の中には有事の際に自力で避難できない方もいることがわかり、対策の必要性を認識しました。事業を行ったことで町会員の防災意識が高まり、会員同士の交流も促進することができました。



◆事業分類：夏のイベント事業

◆実施町会： ⑳三岳町会 ㉑富田清水町会・富士見町町会 ㉒稲田町会 ㉓土堂町会
㉔柳町町会 ㉕小比内町会 ㉖高屋町会 ㉗松原・上松原・安原町会連合
㉘東地区町会連合会

⑳三岳町会ではみたけまつりとして、露店や音楽ライブ、ゲーム大会などの催しを行い、大いに盛り上がりました。今回は新たにアカペラ演奏を加える等内容を工夫したことで地域住民の関心が高まり、毎年参加者が増加しています。まつりの実施により、三岳町会の住民はもとより、文京地区の住民が広く交流する機会にもなりました。



㉑富田清水町会・富士見町町会では、合同で町内ねぶた運行を実施しました。子どもたちが元気に引くねぶたを、高齢者に自宅前で見てもらうことができ、「高齢者にやさしい町会」の実現に近づきました。運行の結果、2町会の交流拡大、地域活性化、地域間の親睦の促進につながりました。



㉒稲田町会では、行事への参加者の増員対策として、納涼祭を実施しました。納涼祭では食べ物や飲み物を提供し、老若男女で親睦を図りました。普段の活動に参加しない新たな方と顔見知りになり、町会活動をPRすることができました。



㉓土堂町会では、納涼祭前に大人のみで行っていた町内の草刈りに加え、新たに子どもたちによるゴミ拾いを行いました。ゴミ拾い終了後には納涼祭で食事をしながらお楽しみゲームを実施しました。これまで町会行事に参加が無かった子ども達が参加したことで、親同士の親睦も深まりました。



㉔柳町町会では、夏祭りで射的やビンゴ等の催しの他、保健師の協力のもと血圧や血管年齢を測定し、健康意識を高めました。夏祭りを行ったことで、昨年比で町会行事への参加者や協力してくれる方が増えたため、町会役員の成り手増加につながることが期待できます。



㉕小比内町会では、若い世代が中心となりお盆の帰省時期に子どもねぶたを運行しました。運行では沿道からの拍手や声援に加え、お年寄りが自宅前から見てくれており、町会活動をPRすることができました。また運行に新たに参加する家族も増えており、町会の活性化につながっています。



㉖高屋町会では、若手を中心に夏まつりの企画・運営を行いました。幅広い世代の方が参加しやすいように事業を工夫したことで、約200名の会員が参加し、大盛況でした。夏まつり等の楽しめる町会活動を通じて、今後も子どもからお年寄りまでの多世代にわたる町会行事参加が期待できます。



⑳松原・上松原・安原町会連合では、松原小の4年生と合同で、角灯籠の制作や松原ねぶたの運行へ参加したことで、地域の伝統行事を体験し、町会行事への理解を深める機会となりました。また、3町会が合同で実施したことで、松原小学校区の地域交流を図ることができました。



㉑東地区町会連合会では、地区住民の世代間交流や担い手となる若者を育てる目的で夏の祭典を開催しました。祭典には出店や盆踊りを目当てに1,000人を超す参加者があり、活気と熱気が溢れる企画となりました。祭典を行ったことで多世代や地区全体での交流が生まれました。



◆事業分類：独自プラン事業

◆実施町会：㉒南横町町会 ㉓石川町会 ㉔石渡町会 ㉕本和徳町町会 ㉖高屋町会
 ㉗川先三丁目町会 ㉘高杉地区町会連合会 ㉙㉚檜木町会 ㉛駒越町会
 ㉜乳井町会

㉒南横町町会では、春の花植え会終了後に町会活性化のための女性有志グループ「め組」が打ち上げ会を企画実施しました。打ち上げ会には女性視点での細かな気配りがあり、前年よりも多くの方が参加しました。事業により町会行事への参加意識の向上と、町会員の親睦が図られました。



㉓石川町会では、大仏公園観桜会において町会員向けに郷土芸能である「石川音頭」や「石川獅子舞」の鑑賞及び体験を実施しました。その結果、観桜会への参加者が増加し、町会員の新たな交流や親睦が図られました。



㉔石渡町会では、初めて芋フェスティバルを開催し、参加者には特製の焼き芋を食べてもらった他、ばば抜き大会や輪投げを楽しんでもらいました。事業では初めて会う参加者同士でも自然と会話が生まれ、交流や親睦が深まりました。また、町会の存在を再認識してもらう機会にもなりました。



㉕本和徳町町会では、町会員が制作した作品や保管している作品を集会所に展示して町会作品展を開催しました。作品展には2日間で町内や近隣町会から約50名の方が観覧に訪れ、普段交流がなかった方と町会役員との交流が図られました。



㉖高屋町会では、今年度発足した町会青年部の団結力をさらに高めるために、活動時に着用するお揃いのTシャツを作製しました。完成したTシャツを青年部メンバーが町会夏まつり等の行事で着用して活動した所、青年部のPRにつながり、新たに入部する方が増えています。



③④川先三丁目町会では町会員の交流と女性役員の増加を目的に、女性部主催の研修会を実施しました。研修会では大森勝山遺跡を散策した後、参加者で昼食会を行い、親睦を深めました。これまで清掃活動が中心であった女性部では、今回の研修会を機に交流を促進させ、町会役員の獲得や今後の町会行事の盛り上げを図っていきます。



③⑤高杉地区町会連合会では高杉公民館との共催で町会行事の参加促進キャンペーンを実施し、3回目となる今回も参加者にノベルティを配布した他、抽選会やバルーンアート、ゲーム大会等の楽しい企画を行いました。その結果、町会行事への参加者が増加したほか、地区内の交流や情報共有が進みました。



③⑥檜木町会では、総会への参加者を増やすことを目的に、新たに総会での抽選会を企画しました。抽選会開催の情報を総会資料に載せ、事前に每户配布したところ、例年よりも総会への参加者が増加しました。町会運営について話し合う総会の場に多くの町会員が参加してくれたことで、町会活動への理解が促進されました。



③⑦檜木町会では町会員の新たな交流を創出するため、保健衛生委員を中心に、生花教室とランチ会を行いました。花を生ける際の手の細やかな動作は、脳への良い刺激になり、町会員の健康増進にもつながります。また、町会活動への参加者の掘り起こしや住民同士の新たな交流を生むことができ、有意義な場となりました。



③⑧駒越町会では駒越分団の消防屯所新築を記念し、町会と消防団が合同で新築落成式と祝賀会を行いました。現在町会に関わっていない消防団員と町会をつなぐ場となったことから、関係性をより密接にしていくことで、将来の町会役員の成り手として期待できます。



③⑨乳井町会では会員の親睦と世代間交流を目的とした歌謡ショーを開催しました。歌謡ショーには地元出身の歌手とよさこいチームを招き、歌と踊りを楽しみました。歌謡ショーの開催により、町会員はもとより、ショーに参加した町会未加入者に対しても町会活動への理解と参加意欲を高めることができました。



令和6年度 町会活性化支援補助金 補助事業一覧

※R7.3.25時点

No.	団体名	事業名	補助事業 通算回数
1	城東五丁目町会	朝のラジオ体操	2回目
2	富田町第一町会	町会親睦レクリエーション	3回目
3	あおば自治会	あおば自治会健康づくり教室	2回目
4	あおば自治会	南大町2丁目ごみゼロの日	2回目
5	桔梗野町会	第3回ゴミ拾い&町探検ツアー	3回目
6	南横町町会	「め組の宴」開催による町会員相互の交流推進強化事業	1回目
7	下湯口町会	下湯口町会活性化対策事業	1回目
8	三岳町会	三岳公園クリーン作戦	1回目
9	小比内町会	小比内農業プロジェクトX	2回目
10	上桔梗野町会	上桔梗野町会 紙飛行機コンテスト	3回目
11	一町田町会	一町田町会校外班活動	2回目
12	撫牛子町会	撫牛子町会もちつき大会	1回目
13	撫牛子町会	撫牛子町会おひな様づくり(折り紙)事業	1回目
14	中野町会	中野町会親子科学教室	1回目
15	城西一丁目町会	城西一丁目町会「ちゃけん お楽しみ 昼食会」	1回目
16	城西四丁目町会	城西四丁目町会クリスマス会	1回目
17	富田清水町会	富田清水町会炊き出し防災訓練	3回目
18	小比内あすなろ町会	小比内あすなろ町会加入促進及び事業参加促進キャンペーン	2回目
19	樋の口町会	樋の口町会防災講話&非常食試食会	1回目
20	三岳町会	みたけまつり	3回目
21	富田清水町会 富士見町町会	富田清水町会及び富士見町町会によるねぶた町内合同運行事業	2回目
22	稲田町会	稲田町会「納涼祭」	1回目
23	土堂町会	土堂町会納涼祭	1回目
24	柳町町会	柳町町会「夏祭り」	2回目
25	小比内町会	小比内町会子どもねぶた運行	3回目
26	高屋町会	高屋町会夏祭り2024	2回目
27	松原・上松原・安原町会連合	松原小学校学区町会ねぶた運行	1回目
28	東地区町会連合会	第2回夏の祭典2024	2回目
29	南横町町会	『花終い会』	1回目
30	石川町会	石川町会大仏公園観桜会における郷土芸能鑑賞及び体験	2回目
31	石渡町会	㊦ フェスティバル	1回目
32	本和徳町町会	町会作品展	1回目
33	高屋町会	高屋町会青年部(高屋Leaders!)設立事業	1回目
34	川先三丁目町会	川先三丁目町会女性部研修会	1回目
35	高杉地区町会連合会	「町会行事に参加しよう!!」キャンペーン	3回目
36	檜木町会	檜木町会お楽しみ抽選会	1回目
37	檜木町会	檜木町会生花教室とランチ会	1回目
38	駒越町会	駒越町会 消防屯所新築落成式・祝賀会	1回目
39	乳井町会	乳井町会 世代間交流懇親会&冬の歌謡ショー	2回目

※番号は事業分類順

担当：弘前市 市民生活部市民協働課 地域コミュニティ振興室

TEL：0172-40-0384

＜ 令和7年度 弘前市町会活性化支援補助金 概要＞

趣 旨	課題解決や活動の活発化に向けた町会の自主的な取組を支援する
対象者	①町会 ②町会共同体（複数の町会により構成された団体） ③地区町会連合会 ④町会設立準備団体（町会設立に向けて結成された団体）
対象事業	次のいずれかに該当する 新規事業・拡充事業 〔下記（注）〕・ 継続事業 （過去に本補助金の交付を受けた補助事業） ①町会役員等の成り手不足解消対策事業 ②町会行事参加者の増員対策事業 ③町会加入者の増員対策事業 ④町会活動の活性化に向けた組織設立事業 ⑤複数の町会により構成された団体が行う上記①～③までの事業又は町会を越えた住民交流事業 ⑥新たな町会の設立に向けて取り組む事業
対象経費	謝礼 / 旅費・宿泊費 / 消耗品費及び原材料費（記念品の場合1,000円/人まで） / 食糧費（1日あたり食材費等1,000円/人まで） / 燃料費 / 印刷製本費 / 通信運搬費 / 保険料 / 使用料及び賃借料
補助金額	補助率10分の9 ・初めて補助金を活用する団体…上限額5万円 （町会共同体又は地区町会連合会による申請…5万円×町会数又は15万円のいずれか少ない額） ・補助金を活用したことのある団体(同一事業3回まで)…上限額3万円 （町会共同体又は地区町会連合会による申請…3万円×町会数又は9万円のいずれか少ない額） ・補助金を活用したことのある団体(同一事業4・5回目)…上限額1.5万円 （町会共同体又は地区町会連合会による申請…1.5万円×町会数又は4.5万円のいずれか少ない額） 【NEW】
申請受付	※同一年度内2回まで申請可能です。（ただし、同じ事業は認められません。） ※同一事業は最大5回までです。 ※申請の際、事前相談をお願いします。

（注）「拡充事業」について

「拡充事業」とは従来から町会が実施してきた事業に新たな取組を付け加えた事業をいいます。この場合、**付け加えた部分が拡充となり補助対象となります。**

例) ○○町会もちつき & **ゲーム大会**

内容：もちつき大会（従来から実施している取組）

+ **子どもたちが参加できるゲーム大会の開催**

（上記①～⑥に該当する新しく加えた取組） →

